

元	チタン鐵	炭化チタン鐵
鐵 (殘量)	二五・〇〇	一五・七九
炭素	六八・一九	七四・三〇
硅素	一・二五	七・四六
アルミニウム	五・五〇	一・四一
滿俺	〇・〇〇	〇・八〇
硫黄	〇・〇一	〇・一一
磷	〇・〇五	〇・〇八
	一〇〇・〇〇	〇・〇五
		一〇〇・〇〇

現今に及び實用上益々最大抗力を有する鋼を使用するに到りしを以て、可成的純度の高さ鋼の需要日を逐ふて最も熾なり、是を以て輓近には製鋼上條痕、罅裂、割裂及氣泡等所謂瑕疵の發生を避け、夾雜物の存在竝に瓦斯の包藏を除き、可成的熔離の及ぼす効果を絶無ならしめむとし大に努力したる結果、熔融金屬を注流するに當り、鑄型の隅角にアルミニウムを投入して一部其の目的を達し得たりと雖、此の場合には條痕及熔滓より成る鋼目の存する各鑄鋼塊の上端を截斷せざるべからず、何となれば隅角部は冷却に伴ひ多少深く收縮すればなり。加之尙重要な事項は、アルミニウムより生ずるアルミナは攝氏二、〇五〇度に達せざれば熔融せざるに拘らず、本體たる鋼は攝氏約一、六〇〇度の熱を保つに過ぎざるを以て、アルミナは熔融金屬の固熔體中に殘存し、爲に鋼の組織に塊狀と成りて現はるる缺點あり。

(サイエンチフィック・アメリカン・マンズ・スリー第三卷第二號)

拔萃 チタン含有鋼の品質 伊太利の改正關稅率

## 伊太利の改正關稅率

(The Iron Age, Oct. 6, 1921)

K O 生

伊太利に於ける關稅改正案は一九一七年以降論議せられたるものなるが、愈々本年七月一日より改正關稅率を實施せらるることなれり。條目は凡て九五三項より成り一八八七年に於て制定せられたるもの、約二倍に達し課稅項目著しく増加せり。此九五三項の各項は又生産の品種に依り分類せらるゝを以て脱稅を企圖すること甚だ困難なり。品目は三、〇〇〇種以上あり之を金屬、冶金並に機械工藝生産品、器具機械及び運搬品等に分類せり。舊制に於ては六四節なりしが改正稅率に於ては二六九節に編成せり。

該改正稅率に従へば伊太利に輸入せんとする貨物は二重の關稅を課せらるべし、即ち一は普通の關稅にして他は *Cop-fficiente di Maggiorazione* と稱して其の附加稅なり、例へば鋼塊の輸入稅は一佛噸に付三〇リラなれば之に附加稅八割を課し合計五四リラとなるなり、モーターサークルは一二〇リラの稅率にして之に十割の附加稅を課せらるゝに依り合計二四〇リラとなり、又金時計は一リラ半に二十割の附加稅を加へて合計四リラ半となるが如し。

該改正稅率は附加稅を以てせる合成システムに眞意の存する所にして、取りも直さず内國産業保護の目的の爲めに制定せられたるは明かなり。而して第一稅率は一定不變なるものとし、第二の附加稅に至りては内國生産狀態或は世界の商況に依りて任意に改正するを得るものなり。即ち附加稅は内國

産業保護の必要上又は外國より輸入するに當り特別なる協商をなしたる場合には之を増減し得るものとす。

斯くの如く關稅に對して附加稅を課する此の新システムは最近外國に於て改正稅率を適用せらるゝを以て外國貿易上緊急事項として制定せられるものと思考せらる。而して外國に於て伊太利貨物に重稅を課せらるゝに對抗したる至極妥當なる政策なるが一方に於て外國の競争防禦の意味のみに非ず、現在世界的危機に瀕する内國事業保護の色採を帶ぶる者なり戰前に於ける對外國通商法規は輸入制限、輸入禁止等の如く特別なる法令を以て變更せられたるを以て今は殆ど無効に等しく從て改正稅率の出現は必然的の結果に依るものなり。

北米合衆國と伊太利間の通商は極めて親密なるものにして伊太利の國產オイル、レモン、香油、絹等に對しては米國は特殊の處理をなせる者なれば伊太利は米國輸出品即ち鐵鋼並に機械類に對しては最低の附加稅を課するは明かなり。併し茲に除外例を設くることなく、徒に附加稅其者が改正の眼目なりとせば今回の改正稅率は甚だ苛酷なるものと云ふべし。

伊太利に於ける課稅は凡て金貨リラを以て支拂はざるべからず、然るに現時は紙幣を使用す、此の紙幣價格は金貨相場の変動するに従ひて變化す、相場の変動は毎二週間に於て大臣より發布せらる、本年八月十五日より同三十日間に於ける金貨相場は紙幣の四五二パーセントなりき。依て鋼塊の金貨に於ける稅率は五四リラなれば、紙幣に換算する時は二四四・〇ハリラとなるなり。

今北米合衆國より伊太利に輸出する鐵鋼類に對する重なる關稅率項目を列擧すれば左の如し。

品目	一〇〇珎に付稅率 (金貨リラ)	附加稅率 (金貨リラ)	合計 (金貨リラ)
鐵、滿俺、鉛、銅、亞鉛等の鑛石	無、稅		
鑄造又は鋼製造用銑鐵	一・二五	二五	四・三七五
滿俺含有量一五—二五%以上の銑鐵	一・七五	二五	六・一二五
合金鐵九〇%以上の金屬	四・〇〇	五	六・〇〇〇
精鍊鐵	三・〇〇	八	五・四〇〇
鋼塊	三・〇〇	八	五・四〇〇
ブルーム&シートバー	七・〇〇	五	一・五〇〇
鋼軌條	七・〇〇	一〇	一四・〇〇〇
層鐵材			
凡ての種類鐵鋼層	一・〇〇		一・〇〇
薄板	一・〇〇		一・〇〇
分塊層、軌條層、ブルーム層	三・〇〇	五	四・五〇
等凡て五〇〇耗以下のもの	一・〇〇		一・〇〇
鐵層	一・〇〇		一・〇〇
鋼棒、板、管等は製品の方法並に等級に依りて	一〇〇珎に付		
付一二乃至三〇金貨リラの稅率とす。			

### 改造中の獨逸鐵鋼業

(コール・エステツプ氏述、アイアン・ト) (レイド・レヴュー、二一年七月七日)

獨逸は恢復の機運に向つてゐる。國は死地を脱し更に客年勃發したる帝政主義者及共產主義者の擾亂に害せられず、將又平和條約の齎したる經濟上の直接結果をも凌ぎ來りて、今やライン以東の大チュートン國は再び輝き始め昔日の生氣を盛り返さんとしてゐる、特に外國貿易に於て彼は天才の銳鋒を現はしてゐる、目下の鐵鋼輸出額は年一百万噸の率を示してゐるが、又生産と能力との比率に關しても、獨逸は今迄敵